

## よくあるお問い合わせ

### Q 県立安積中学校（仮称）と他の中学校との違いは何ですか？

A 県立安積中学校（仮称）には幅広い地域から生徒が集まり、多様な能力をもった生徒と出会うことができます。ある分野に極端に詳しい物知り博士、途中では絶対に投げ出さないねばり強い人、部活動や学校行事で高度な能力を発揮する人…。県内各地から集まった様々なエキスパートと親友となり、議論したり、競争したり、協力したり、励ましあったりしながら未来を創る開拓者としての資質を磨くことができます。

また、高校入試を意識することなく、中学校の3年間を、より発展的な本質への学びを深めることに活用することができます。「世界を牽引するトップリーダー」を育成するという目標を目指し、6年間を一貫した教育方針や教育手法により自ら学ぶ力を育成します。教科によっては安積高校の教員も中学生の授業を担当します。

中高合同の行事や、講演会、ディスカッション、部活動なども検討しており、安高生と一緒に学び、一緒に活動する機会を設ける予定です。身近な安高生に近未来の自分を重ねながら目標とできるのも魅力です。安積に新しい歴史の1ページを刻んでみませんか？

### Q 「先取り授業」はするのですか。

A  $2 \div \frac{1}{3}$ の意味を考えたことありますか？例えば2個のケーキを $\frac{1}{3}$ で割るといのはどんな状況ですか？分数のままでも割り算できるのに、なぜ逆数を掛け算するのですか？大人でも問題を解くための手順や単なる知識の丸暗記をしまっして、その意味を深く理解していないことは多いものです。県立安積中学校（仮称）では、教科書の早期採択を必要とするような「先取り授業」は行いません。そのかわり、ものごとの裏側にかくれた原因や理由について深く考え、学問分野を超えて点をつなぎ、習得した知識や技能を自分の力で一般化することで、高校で学ぶような発展的な内容や未知のものにも応用できる能力を育成します。この一見遠回りに見える学びによって、結果的には早い段階から難関大学で問われるような、高度な思考・判断・表現力を伴う問題にも対応でき、ひいては予測不能な未来を切り拓く力が身に付くのです。

### Q 昼食はどうなりますか。

A 弁当の持参になります。弁当の準備ができないときは、購買部でパンや弁当などを購入することができます。

### Q 中学校の部活動はどんな活動になりますか。

A 県立安積中学校（仮称）でも、部活動は「文武両道」の根幹となる活動であり、心身の発達を支える上で非常に重要なものであると考えています。入学生の男女比や希望部活等を考慮し、入学生の意見や興味・関心、安積高校の部活動の状況を踏まえつつ開設する予定です。

### Q 中学校に制服はありますか。

A 現在、検討を進めています。

### Q 通学方法はどのようになりますか。

A 安積高校の通学方法に準じます。郡山駅まで列車、安積高校まで徒歩、自転車（許可制）、路線バスを使って通学している生徒がいます。寮の設置やスクールバスの運行は予定しておりません。6年間の通学についてご検討ください。

### Q 校名はどうなりますか。

A 安積高校の校名検討委員会において、校名案を検討し、県教育委員会で決定していく予定です。令和5年度内には公表する予定です。

## 入学者選抜の流れ

安積高等学校  
併設中学校からの進学生と市町村立中学校等からの入学生が混在するクラス編成

進学生 相乗効果 入学生

入学者選抜なし  
入学の意思確認

県立高等学校  
入学者選抜

併設中学校  
1学級30名×2  
学年計 60名

市町村立中学校  
私立中学校 等

県立中学校  
入学者選抜

就学指定等

小学校

## 県立安積高校の沿革

明治17(1884)年9月11日 福島中学校、福島師範の校舎で授業開始  
明治22(1889)年3月30日 安積郡桑野村（現所在地）、新校舎に移転  
明治34(1901)年4月27日 「福島県立安積中学校」と校名改称  
昭和23(1948)年4月1日 新学制により「福島県立安積高等学校」と改称  
昭和59(1984)年9月8日 創立100周年記念式典挙行  
平成13(2001)年4月1日 男女共学化  
平成14(2002)年5月23日 SSH第1期指定（平成18年まで）  
平成26(2014)年9月6日 創立130周年記念式典挙行  
平成31(2019)年3月27日 SSH第2期指定  
令和4(2022)年4月1日 単位制導入

### 所在地

福島県郡山市開成5丁目25-63  
福島県立安積高等学校敷地内

### アクセス

郡山駅⇔安積高校  
自転車約30分  
路線バス約15分



## お問い合わせ

福島県教育庁高校教育課 県立高校改革室

TEL: 024-521-7771

E-mail: k.koukoukaikaku@pref.fukushima.lg.jp



# 福島県立安積中学校<sup>仮称</sup>

福島県立安積高等学校併設  
中高一貫校  
令和7年4月開校



## 安積の精神

開拓者  
精神

質実  
剛健

文武  
両道

# 安積中高一貫教育のスローガン

# 「未来を描き、未来を創る開拓者」

## 次世代の福島・日本・世界を牽引するトップリーダー

### 高校の学び

文理の枠を超えた複合的な課題を解決するため、教科横断的なSTEAM教育を推進します。

進学に重点を置く進学型単位制高校として、少人数教育や習熟度別講座編成を行います。

探究的な学びを重視するとともに、「開拓者の時間」を設置し、生徒一人一人の主体的な学びを引き出します。

医学部進学に特化した医学コース(プログラム)を開発し、医学ゼミや県立医大等との連携事業等を開催します。

### 中学校の学び

「世界志向の学び」では、トップリーダーに必要な知識や技能を身につけ、グローバルな見方や考え方で課題に主体的に向きあう人間性等を培います。

「探究的な学び」では、課題を見つけ、その解決に向けた活動で、物事を俯瞰し、異なる分野の知識を結びつける力を身につけます。

「協働的な学び」では、多様な個性を生かした対話と協働を通して、他者と意見や考えを交わし思考を深め、他者を認める寛容さを育みます。

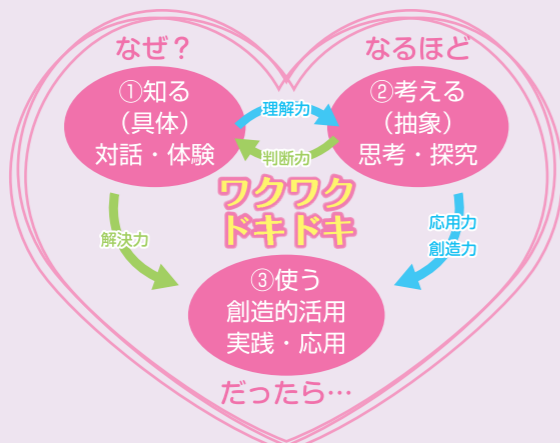
世界志向の  
学び

探究的な  
学び

協働的な  
学び

### 安積のSTEAM教育

生徒の「なぜ?」という好奇心を全教科で大切にしながら、STEAM教材の活用や対話的な活動などを通して「ワクワク」「ドキドキ」する学びを行います。また、①「知る」こと(具体)と②「考える」こと(抽象)を行き来することで、わかったときの喜びと新たな好奇心を生み出し、主体的な学びの連鎖の中から本質の理解へと誘い、未知のものへ応用できる③「使う」(創造的に活用する)力を授業だけでなく、部活動を含めたすべての教育活動で育みます。



### 安積高校の進路状況

#### 〈国公立大学〉

北海道大、東北大、宮城教育大、山形大、福島大、茨城大、筑波大、宇都宮大、群馬大、埼玉大、千葉大、東京大、東京工業大、東京農工大、一橋大、東京外国語大、東京学芸大、横浜国立大、名古屋大、大阪大、新潟大、金沢大、福島県立医科大、会津大、東京都立大、その他

#### 〈私立大学〉

東北医科薬科大、青山学院大、学習院大、慶應義塾大、国際基督教大、上智大、中央大、津田塾大、東京理科大、東洋大、法政大、明治大、立教大、早稲田大、同志社大、関西大、関西学院大、立命館大、防衛医科大、その他

### 安積高校の学校生活の様子



SS探究



医療深掘ゼミ



体育祭



紫旗祭(文化祭)

### 探究による安積の学び



中学校の総合的な学習の時間を「AA探究」(仮称)とし、「学び方を学ぶ学習」、「安積同窓生から学ぶ」、「外部機関WS」など、本物・本質に触れる体験活動を展開します。また、生徒の興味・関心に応じてテーマを設定し、自分たちで見いだした課題をグループまたは個人で探究することで、解決策を提案するプロジェクト学習を実施します。

高等学校における「SS探究」に螺旋的に発展できるよう展開し、更なる学びの高まり・深まりを目指します。

※ AAはアサカ アドバンス、SSIはスーパーサイエンスの略です。

### 教育課程案

1週間(31時間)における各教科の時数

|      | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7    | 8    | 9  | 10      | 11   | 12        | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |
|------|----|----|----|----|----|----|------|------|----|---------|------|-----------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 中学1年 | 国語 | 社会 | 数学 | 理科 | 音楽 | 美術 | 保健体育 | 技術家庭 | 英語 | 特別の教科道徳 | 学級活動 | 総合的な学習の時間 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 中学2年 | 国語 | 社会 | 数学 | 理科 | 音楽 | 美術 | 保健体育 | 技術家庭 | 英語 | 特別の教科道徳 | 学級活動 | 総合的な学習の時間 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
| 中学3年 | 国語 | 社会 | 数学 | 理科 | 音楽 | 美術 | 保健体育 | 技術家庭 | 英語 | 特別の教科道徳 | 学級活動 | 総合的な学習の時間 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |

学びの基礎・基本となることを確実に習得するとともに、学んだことを発展・応用できるように数学、英語、総合的な学習の時間の授業時数を標準授業時数より多く設定しています。

### 日課案

#### 中学1年生の時間割イメージ

|       | 月       | 火       | 水   | 木   | 金   |
|-------|---------|---------|-----|-----|-----|
| 8:20  | 登校      |         |     |     |     |
| 8:30  | 朝活動・SHR |         |     |     |     |
| 8:35  | 1 国語    | 数学      | 社会  | 数学  | 理科  |
| 9:25  | 2 数学    | 理科      | 英語  | 国語  | 保体  |
| 9:35  | 3 社会    | 英語      | 国語  | 保体  | 音・美 |
| 10:25 | 4 音楽    | 国語      | 美術  | 英語  | 社会  |
| 10:35 | 昼食・休憩   |         |     |     |     |
| 11:25 | 5 保体    | 技・家     | 数学  | 理科  | 数・英 |
| 11:35 | 6 英語    | 技・家     | 道徳  | 総合  | 学活  |
| 12:25 | 放課      |         |     |     |     |
| 13:05 | 清掃      | 短学活     | 清掃  | 総合  | 清掃  |
| 13:55 | 短学活     | 委員会活動など | 短学活 | 総合  | 短学活 |
| 14:05 | 放課      | 放課      | 放課  | 短学活 | 放課  |
| 14:55 | 放課      |         |     |     |     |
| 15:05 | 放課      |         |     |     |     |
| 15:20 | 放課      |         |     |     |     |
| 15:25 | 放課      |         |     |     |     |
| 15:40 | 放課      |         |     |     |     |
| 15:55 | 放課      |         |     |     |     |
| 16:05 | 放課      |         |     |     |     |

安積高校の日程に合わせた日課になる予定です。授業が7時間目まである日を1日、6時間目までの日を4日設定します。部活動の設置の状況にもよりますが、放課後は高校生とともに図書室や多目的ホールでの学習を推奨するなど、自ら学ぶ姿勢を育てていきます。

### 中学校校舎イメージ

中学校校舎は安積高校敷地東側に令和7年2月完成予定



#### ◎中学校校舎北側

中学校校舎と高校校舎は2階渡り廊下で接続します。共用図書館を中心に中学生と高校生との交流が生まれ、互いに刺激を受け合います。

#### ◎中学校校舎3階

学級教室、交流ラウンジ、階段教室、少人数教室が同じフロアにあり、探究活動やプレゼンテーション、自主学习等、自由な発想で活用できます。

